

補助事業番号 21-01-089

補助事業名 平成21年度 青少年の健全育成補助事業

補助事業者名 社団法人 日本将棋連盟

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本古来の伝統文化である将棋を通じて、青少年の健全育成を図るとともに将棋の普及発展を目指し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容等

・ 文部科学大臣杯第5回小・中学校将棋団体戦の開催

- ・ 内容：日本の伝統文化である将棋を通じて児童・青少年の健全育成と将棋普及を図るため、県代表チームによる学校対抗戦を行い交流の場を作る。チームは小学生・中学生とも同じ学校に通う生徒3名で編成。小学生同士・中学生同士で対戦する。
- ・ 開催日：東日本大会 平成21年7月23日（木）
西日本大会 平成20年7月24日（金）
決勝大会 平成20年8月13日（金）
- ・ 場 所：東日本大会：東京スポーツ文化館
西日本大会：ホテル大阪ベイタワー
決勝大会：東京国際フォーラム
- ・ 参加対象者：小学校代表64チーム・中学校代表64チームをそれぞれ東西に分け、32チームづつとする（複数チームの出場地域あり・1チームは小学生3名または中学生3名）。
- ・ 結果

小学校の部

- 優勝：宮城教育大学附属小学校（宮城県）
- 準優勝：天童市立天童北部小学校（山形県）
- 3位：熊本市立帯山西小学校（熊本県）
- 4位：福井大学教育地域科学部附属小学校（福井県）

中学校の部

- 優勝：灘中学校（兵庫県）
- 準優勝：吹田市立青山台中学校（大阪府）
- 3位：伊那市立伊那中学校（長野県）
- 4位：藤枝明誠中学校（静岡県）

2. 予想される事業実施効果

本大会に参加した選手にとっては個々の技量の向上、チームワークの大切さ、母校の栄誉と、さまざまな得がたい貴重な経験を経て、今後の人生に好影響を与えた。付き添いの関係者にとっても同様のことがいえる。

大会全体を通しては、予選参加数の増加に見られるように、本大会の認知度が全国的に高まり、予選参加校も増加していくと思われる。

底辺の広がりや個々のレベルアップは、愛好家の拡大、普及振興活動への参画、伝統文化の継承者育成に大きく寄与すると期待される。

3. 本事業により作成した印刷物

文部科学大臣杯第5回小・中学校将棋団体戦パンフレット

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 社団法人 ニホンショウギレンメイ

住所： 151-8516

東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9

代表者名： 会長 米長 邦雄（ヨネナガ クニオ）

担当部署： 普及推進部（フキユウスイシンブ）

担当者名： マネージャー 小泉 勝巳（コイズミ カツミ）

電話番号： 03-3408-6165

F A X： 03-3404-7301

E-mail： koizumi@shogi.or.jp

U R L： <http://www.shogi.or.jp>